

武豊町議会議長 石川 よしはる 殿
武豊町議会議員 石原 壽朗
一 般 質 問 の 通 告 に つ い て
令和8年第3回武豊町議会定例会において、次のように質問したいから通告します。

質 問 事 項	質問の要旨(具体的にご記入願います)
1. 本町各種計画の進捗状況について	【趣旨説明】 行政の各種計画は、まちの将来像を実現するために、目標・方針・具体的な事業を体系的に整理したもの。社会情勢の変化や住民ニーズに対応しながら、計画的かつ効率的に行政運営を進めるための道しるべとなる。そこで、各種計画のなかから、頻繁に住民より問い合わせのある内容を中心に、以下4点を質問する。 【質問事項】 ① 地域公共交通計画の更新と利便性向上について 武豊町地域公共交通計画は今年度に更新が予定されているが、どのような利便性向上策を検討しているのか。特に、以前から住民ニーズの高い「運行時間の延長」について、どのように位置付けられているのか。 ② 合葬式墓地の整備状況について 知多市では合葬式墓地の需要が高まり、2か所目の整備に着手すると聞いている。本町でも町民ニーズが以前より高く、議会委員会で県内墓園の視察を行った経緯もある。やすらぎの森墓園整備基本計画にも合葬式墓園の整備が掲げられているが、現在の検討状況および進捗はどの段階にあるのか。 ③ 公園施設再編計画の第一期整備について 町内の公園は遊具の老朽化に加え、地域ごとに人口動態が異なることから、昨年3月に武豊町公園施設再編計画が策定された。計画では公園を3つのグループに分類しているが、第一期として位置付けられた公園の整備は、現在どのように進められているのか。 ④ 熊野池公園整備計画の進捗について 東大高保育園の建て替えに伴い、隣接する熊野池は地域に親しまれてきた親水公園として整備が期待されている。しかし、ウッドデッキは老朽化により危険と判断され、長期間にわたり進入禁止措置が続いている。第6次総合計画の実施計画では、令和5年度に基本・実施設計、令和6年度に工事実施とされていたが、愛知県による堤体耐震工事後もウッドデッキの整備は行われていない。 東大高保育園整備の説明では、池西側に遊具を設置し、園児にも親しまれる親水公園とする方針が示されていたが、熊野池公園整備計画は現在どのような状況にあるのか。